



## 特集:

・「意見交換会」



## 最新ニュース:

はじめに

1

理事長より

1

意見交換の内容

2~3

まとめ

3

会費のご案内

4

年間スケジュール

4

編集後記

4



## <意見交換会>

激動の夏休みが終わった9月16日  
(木):10時30分より

会場:くーおん(スタッフ3名)・とれ  
いる(スタッフ・参加者3名)・ZOOM  
(参加者7名)で、法人初の《意見交  
換会》を開催しました。

まずは山下よりスタッフ・参加者の  
皆さんの紹介からスタート(^^)

法人の活動目的や理念の説明が  
あり、皆さんにご協力していただいた  
アンケートをもとに、意見交換を行っ  
ていきました。

当日の様子をご報告させていた  
だきます。

## ～理事長より～

平成23年6月に、くーおんの活動は、マットや  
跳び箱を車に乗せて、船橋アリーナや3カ所の  
公民館(二和・飯山満・海神)を転々としていたと  
ころからスタートしました。平成24年4月より  
現在の習志野台にくーおん体操教室を開設、同  
年5月30日に<特定非営利活動法人 くーお  
ん>としての認可がおりています。

当初は、運動が苦手なお子さんのための体操教  
室からはじまり、3年目に「放課後等デイサー  
ビスとれいる」・7年目に「こるおれ(児童発達支援・  
放課後等デイサービス)」と、事業を展開し、ちょ  
とずつ大きくしている状態です。

現在の法人スタッフは常勤6名、非常勤11名で運営しています。  
活動当初より変わらず、

- ① 楽しく身体を動かすことができたらいいね
- ② 社会生活を楽しめる健康な身体づくり
- ③ 望をもってわくわくしながら生活を送ってほしい。

これらが、法人の理念となって日々、活動しています。

今回の意見交換会は、これからのくーおんの進む道や法人の在り方等を、  
会員の皆様と意見交換し、参考にさせていただく機会としたいと思います。



## ♪ 意見交換 スタート ♪

### Q1:おこさまが将来、どのような大人になってほしいと考えていますか？

山下) アンケートでは<自立・自分で判断できる・優しい・支援を受けられる大人>という意見が多数ありました。

保護者) 高校生くらいになると親の求めていることと、本人のできる事のギャップが出てくるので、本人が楽しんで生活できればいいかなと思うようになった。

保護者) 支援をしてくれる人、支援されることを受け入れられる大人になってほしい。支援してくれる人をうけいれないと、結局自分が損をしてしまう。

保護者) 小さい時にできるようになると期待して、色々挑戦して親も子も苦しくなったので、小さい目標でも、自分で達成できるようになってほしい。  
人との信頼関係や絆があれば、障害の有無関係なく交流していけるのではないかと思う。

保護者) 人の感情がわかるようになると過ごしやすくなると思う。

保護者) 正直遠い将来の事はまだ考えられない。自立は難しいので誰かの協力を得て成長してほしい。

保護者) 素直に支援を受けられるように。人の助けは必ず必要になるので、笑顔で支援を受けられる方が相手を嫌な気持ちにさせない。人に好かれてほしいと思うが親の力ではどうにもならないこともあるので、学校でいろいろな人と関わるときに学んでほしい。

保護者) 苦手、辛いことよりも楽しい事が増えてほしい。できないことをフォーカスするより趣味、好きな事を見つけていける大人になってほしい。

### Q2:子ども達が暮らす将来が、どのようになってほしいと思いますか？

山下) アンケートでは色々な人の多様性を認め合える、補える、寛容な社会、みんなの余裕がある環境、福祉の中では継続して受けられる支援、サービス、就労の充実等選択肢の多い環境という意見が多数ありました。「みんなが何事にもチャレンジできる社会」でありたいですね。

保護者) 家の中では声に出して伝えられることも、外では声が出せずもったいない思いをしている。そういう子どもの特性を理解してくれるところに行きたい。

保護者) 卒業後、親が年を取って世話が出来なくなってからどうすればいいのか不安がある。アンケートは参考になった。  
デイサービスには子どもの居場所があるから利用している。  
コミュニケーションが苦手な部分もあり、なかなか卒業後の居場所が見つからない。  
ありのまま繋がり続けられる、受け入れてもらえる所があるといいと思う。

山下) 卒業後などの情報としてスタッフが知らないことも多くあり、情報のシェアの必要性をかんじます。周りから誤解されやすい子どもも多くいるなかで、くーおんは、ひとりひとりを理解し、受け入れ、子どもが自分がいてもいいんだという気持ちを持ち続けられるよう、サポートできる場所であり続けたいと思っています。

### Q3:お子さまが暮らす地域に求めるものがあれば教えてください。

**山下)** くーおんで楽しく過ごしているのはいいことだが、地域の人にどうやって自分たちのことを伝えていくのかというのが現在の法人での課題となっています。

第1陣として、こるおれでは<町探険>として、商店街のお店にご協力いただき、挨拶や宝探しなどの交流や、コロナ以前は<地域開放>など、子ども達が居やすい地域にするための入り口となる行事を行っています。

子ども達が身体を動かしておしゃべりをする場所、当たり前のように通える場所を求めている声が多くありました。このアンケートでは、行政的な要望も多かったので、今後、行政の方へ繋げていければと考えています。

**保護者)** 高校を卒業すると放課後デイには通えなくなってしまう。休日も暇になり、運動できる場所がなくなってしまう、体力が落ちてしまわないか心配。

**山下)** 現在、くーおん・とれいる共に中高生が増えている現状があります。

各事業所が、それぞれ身体を動かす事ができる所・それプラスαのある、子どもたちの居場所になっていると感じています。高校卒業後の居場所づくり・運動支援・・・やはり身体づくりは重要なこととらえている分、どうやって展開していくかを検討していきたいと思えます。

#### (その他)これからどのような事業や

サービスが欲しいなど意見をご自由にお書きください。

学校卒業後の運動支援、身体を動かせる場所やふらっと立ち寄れる場所、親が居なくなった後の居場所等がないという意見(老後支援)が全体を通して多くありました。

## 4, まとめ

多くの時間を使って、山下理事長と参加の保護者の方々と、ラジオのDJ方式でのやり取りをしてきました。個々には面識がありますが、画面を通しての初の意見交換会♪・・・そんな意見交換会を一緒に参加し、聞いていたスタッフに「最後に感想を！」と無茶ぶり発揮!(^^)!

**スタッフ)** この法人で働くようになって、色々関わってみて考える事は、みんなが「楽しいね」って言える世の中になれたらと思います。

急な無茶ぶり・その場じゃんけんで決まった感想代表にもかかわらず、素敵な一言をいただきました☆

法人としても次の一手を考えていきたいところ。

今後はもっと地域に根差した法人になっていけたらと考えています。

今回のアンケートは、改めて保護者の方々から沢山のご意見をいただき、とても参考になりました。現状・近い未来・もう少し先の未来と・・・子育て支援をしていく法人として、皆さんと共に成長していくべく、意見交換会を、これからも定期的を開催していければと考えています。



今回のアンケートの集計は、くーおんホームページに掲載されています。是非一度、ご覧ください。

←こちらのQRコードよりホームページに移動できます。

(街探険で協力していただいた商店会の方に、教えていただき作成したものです)



## 特定非営利活動法人 「くーおん」

〒274-0063  
船橋市習志野台 2-16-10  
TEL: 047-494-1358

E-MAIL:  
kuon@ae.auone-net.jp

URL:  
<http://kuon2012.jp/kuon/>  
BLOG:  
<http://kuon2012.seesaa.net/>

## 放課後等デイサービス 「とれいる」

〒274-0063  
船橋市習志野台 2-16-10  
TEL・FAX: 047-419-1643

E-MAIL:  
trail@ab.auone-net.jp

URL:  
<http://kuon2012.jp/trail/>  
BLOG:  
<http://trail2014.seesaa.net/>

## 「こるおれ」 児童発達支援 放課後等デイサービス

〒274-0065  
船橋市高根台 6-19-24  
TEL・FAX: 047-494-5247

E-MAIL:  
coluore@ab.auone-net.jp

URL:  
<http://kuon2012.jp/coluore/>  
BLOG:  
<http://coluore2019.seesaa.net/>

## 会費のご案内

活動にご理解とご支援・ご協力をいただき、より充実した活動をしていきたいと考えます。ぜひ、くーおん-の活動への参加と、ご支援をお願いいたします。

入会希望される方は、別紙の申込用紙にご記入の上、事務局にお送りください。

【正会員】	年会費	5000円
【サポート会員】	年会費	3000円
【賛助会員】	一口	5000円

※正会員 … くーおんの設立趣旨をご理解頂き、活動に参加して頂ける方。

※サポート会員 … くーおんの活動を支援して頂ける方。  
ボランティアの方には、機関紙などで活動状況をお知らせしたり、交流事業に参加していただけます。総会の議決権はありません。

※賛助会員 … くーおんの活動を影ながら支援して頂ける方。  
機関紙などで活動状況をお知らせいたします。  
総会の議決権はありません。

Thank you



私たちの活動はたくさんのボランティアの方たちの協力をいただいています。通常クラスでのサポート、自然体験 3~5 回、キャンプ、夏休み 1DAY プログラムなどの多岐にわたり、活動していく上で欠かせない存在となっています。

これからも、小さい私たちの支えになっていただけますよう、よろしくお願い致します。

### 編集後記

9月16日に行われた「意見交換会」へオンラインにて参加させていただきました。

保護者の皆様から、貴重なご意見をたくさん伺うことができました。伺っている中で、私が強く感じたことは将来の不安が多いということです。これは、今に始まったことではありません。自分が幼い頃の養護学校（現：特別支援学校）時代からあり、学校を卒業した後の将来が不安でした。私は、たまたま今の施設へ行くことが出来たので、ありがたいことだと思っています。しかし、今の施設は通所できなければ行くことができないので、親がいなくなった後の不安は常にあります。

自分らしい生活ができる場所、誰もが生き生きと生きていける世の中は、今の現実では厳しい状態です。

けれど、理想を語らなければ、世の中の仕組みを変えることはできません。みんなで考え、語り合うことによって、理想を一步でも近づけることが可能なのではないのでしょうか。

(N.K)